

現代外国人名録 2024

目 次

凡 例	(6)
人名目次	(9)
現代外国人名録 2024	1
人名索引(欧文).....	1353

凡 例

1. 構成

人名目次
本文
人名索引（欧文）

2. 収録人物

- (1) 略歴、業績などが日本の新聞、雑誌に掲載されたり、著作が出版されるなど、日本国内で広く知られているさまざまな分野の外国人を収録した。特に情報量の多いスポーツ、芸能関連分野の外国人を多く掲載している。
- (2) 原則として外国で活動している現存者を対象とした。ただし国外で活動する日本人は除いた。
- (3) 収録人数は10,179人である。

3. 見出し

- (1) 本名、旧名、別名（筆名、芸名、通称など）のうち、日本で一般に広く知られている表記を見出しとし、姓・名の区別が可能な人物はすべて「姓、名」の順に表記した。また、必要に応じ、見出し以外の名前から参照を立てた。

〔例〕 チハルチシヴィリ, グリゴリー → アクーニン, ボリスを見よ

(2) 漢字圏の人名

- 1) 韓国・朝鮮人名は、韓国・朝鮮語音（民族読み）のカタカナ表記を見出しとし、漢字表記、英字表記が判明している場合は、それも付した。
- 2) 中国人名は、原則漢字表記を見出しとし、日本で一般に広く知られている読みをカタカナで付し、英字表記が判明している場合は、それも付した。また、必要に応じ、別読みの名から参照を立てた。

〔例〕 艾未未 → 艾未未（アイ・ウェイウェイ）を見よ

- 3) 使用漢字は、原則常用漢字、新字体に統一した。

(3) 漢字圏以外の人名

- 1) 基本的にその人物の母国語音（民族読み）に基づくカタカナ表記を見出しとし、英字表記も付した。ただし、すでに慣用的な表記が定着していると思われる場合はそれを優先した。また、種々のカタカナ表記が存在する場合は、より一般性のあるものに統一するよう努めた。

〔例〕 サーカシヴィリ, ミヘイル Saakashvili, Mikheil
ジョコヴィッチ, ノヴァク Djokovic, Novak

- 2) 複合姓など二語以上から成る人名の区切りは中点（・）を用いた。

〔例〕 バルガス・リヨサ, マリオ
ムエンベ・タムフム, ジャン・ジャック

- 3) 姓に冠詞または前置詞を付けて呼ぶことが慣用化している人名については、冠詞や前置詞の付いたものを姓とみなした。

〔例〕 ド・ヴィルバン, ドミニク
ディ・ピエトロ, アントニオ

- 4) ‘Sir’‘Dr.’‘Gen’などの尊称は省いたが、日本において称号、敬称付きで呼ばれることが慣用化している王族などについては、称号、敬称付きで見出しとした。

〔例〕 ウィリアム皇太子 William, Prince

- 5) ロシア語、アラビア語などの諸語も英字に翻字した。

〔例〕 プーチン, ウラジーミル Putin, Vladimir
マリキ, ヌーリ Maliki, Nouri

4. 見出しの排列

- (1) 姓、名をそれぞれ一単位とし、その読みの五十音順とした。ただし姓名の区別が困難なものは全体を姓とみなした。
- (2) 濁音・半濁音は清音、促音・拗音は直音とみなし、長音符（音引き）は無視した。

5. 記載事項

記載事項とその順序は次の通り。

職業、肩書／[㊦]国籍／[㊧]生年月日／[㊨]出生（出身）地／本名、旧姓名、別名・別号等／[㊩]専攻分野／[㊪]学歴、学位／[㊫]資格／[㊬]受章名／[㊭]受賞名／[㊮]経歴／調査年月

6. 人名索引（欧文）

- (1) 人名の英字表記と、その掲載ページを示した。
- (2) 排列は、姓、名をそれぞれ一単位とし、そのアルファベット順とした。姓名の区別が困難なものについては全体を姓とみなした。
- (3) ウムラウトなどアクセント記号の付いた文字は、アクセント記号のない文字と同じとみなして排列した。

人名目次

【ア】

艾未未	3	アキンラデウオ、フォルケ	10	アダニ、ゴータム	18
アイアンズ、ジェレミー	3	アーケエット、パトリシア	10	アダミ、エドワード・フェネク	18
アイヴォリー、ジェームズ →アイボリー、ジェームズを見よ		アーケエット、ロザーナ	10	アダムクス、ワルダス	18
アイエン	3	アグエロ、セルヒオ	10	アダムス、エリック	18
アイエンガー、シーナ	3	アクギユル、タハ	11	アダムス、ガイ	18
アイオアディ、リチャード	3	アクショーノフ、セルゲイ	11	アダムス、ケニー	18
アイガー、ロバート	3	アグジン、ニコラス	11	アダムス、ジェリー	18
アイカーン、カール	4	アクセル、リチャード	11	アダムス、ニコラ	18
アイク、デービッド	4	アクセルセン、ヴィクトル	11	アダムス、パレリー	18
アイクマン、ジークフリート	4	アクテレークテ、カレイン	11	アダムス、ブライアン	19
アイケングリーン、バリー	4	アクーニン、ボリス	11	アダムス、マーク	19
アイケンベリー、G.ジョン	4	アグネッタ	11	アタムバエフ、アルマズベク	19
アイザックス、シェリル・ブーン	4	アクフォアド、ナナ・アド・ダンクワ	12	アダモ、サルヴァトーレ	19
アイザックソン、ウォルター	4	アグベニエス、クラリス	12	アタリ、ジャック	19
アイシャム、マーク	4	アグリエッタ、ミシェル	12	アーダン、ジャシнда	20
アイス・サランユウ	4	アグレ、ピーター	12	アーチボルド、ケイティ	20
アイズナー、マイケル	4	アクロイド、ピーター	12	アーチャー、ジェフリー	20
アイスラー、バリー	5	アクンザダ、ハイバトウラ	12	アチャリア、アミタフ	20
アイゼンバーグ、ジェシー	5	アクンジュ、ムスタファ	12	アチュカロ、ホアキン	20
アイ・チャー・クリスティン	5	アゴステイーニ、ピエール	13	アーツ、ピーター	20
アイト、ヨハネス	5	アゴン、ジャン・ポール	13	アックス、エマニュエル	20
アイバシ、ダニエル	5	アサイヤス、オリヴィエ	13	アッサーフ、ムハンマド	21
アイバーソン、アレン	5	朝青龍 明德 →ドルゴルスレン・ダグワドルジを見よ		アッシャー	21
アイビー、スーザン	5	アサダウスカイテ、ラウラ	13	アッシャー、ニール	21
アイブ、ジョナサン	5	アサド、オダイル	13	アッタール、ムハンマド	21
アイヘル、ハンス	6	アサド、セルジオ	13	アツツォーニ、シルヴィア	21
アイボリー、ジェームズ	6	アサド、バッシュアル・アル	13	アッテンボロー、デービッド	21
IU	6	アザナヴィシウス、ミシェル	13	アッバス、マフムード	21
アイラ、セサル	6	アザリ、アスマニ	14	アップショウ、ドーン	22
アイリッシュ、ビリー	6	アザール、エデン	14	アップトン、ジャスティン	22
アインジガー、マイケル	6	アザレンカ、ヴィクトリア	14	アップトン、メルビン	22
アーウィット、エリオット	6	アザロフ、ミコラ	14	アップル、フィオナ	22
アーヴィング、ジョン →アービング、ジョンを見よ		アザロフ、ミコラ	14	アップルゲート、キャサリン	22
アウグスト、ビレ	7	アサンジ、ジュリアン	14	アディーチェ、チママンダ・ンゴ	
アウシェフ、イエゴール	7	アジエ、ミシェル	15	ズイ	22
アウタリッジ、ネーサン	7	アジェンデ、イサベル	15	アデシナ、アキンウミ	22
アヴデーエフ、ユリアンナ	7	アジズ、シャウカット	15	アデトクンボ、ヤニス	23
アウトウオリ、パウロ	7	アジズ、ラフィダ	15	アデリ、モハマド・ホセイ	23
アウベス、ダニエウ	7	アジャ	15	アデル	23
アヴリル、フィリップ	7	アジャーニ、イザベル	15	アデル、ヤーノシュ	23
アウン、ミシェル	8	アジャンティ	15	アーデー、ジャシнда →アーダン、ジャシндаを見よ	
アウン・サン・スー・チー	8	アシククロフト、リチャード	15	アトウッド、ジェーン・エブリン	23
アカエフ、アスカル	8	アシケナージ、ウラディーミル	16	アトウッド、マーガレット	23
アガ・カーン4世	8	アシュトン、キャサリン	16	アトキンソン、ケイト	23
アガシ、アンドレ	8	アシュミード、ニックル	16	アトキンソン、ローワン	23
アガム、ヤーコフ	9	アシュラウイ、ハナン	16	アードス、メアリー・キャラハン	24
アカロフ、ジョージ・アーサー	9	アシュラフ、ラジャ・ベルベズ	16	アドニス	24
アガンベン、ジョルジョ	9	アシュラム、リノイ	16	アドバニ、ラル・キジャンチャンド	24
アキモフ、ボリス	9	アシルムラートワ、アルティナイ	16	アドフォカート、ディック	24
アギーレ、ハビエル	9	アシン	17	アドリック、ルイーズ	24
アギレラ、クリスティーナ	9	アズー、ジェレミ	17	アドリントン、レベッカ	24
アキン、ファティ	10	アスガロフ、トグルル	17	アナスタシアデイス、ニコス	24
		アスナル・ロベス、ホセ・マリア	17	アナツイ、エル	24
		アスベ、アラン	17	アナニアシヴィリ、ニーナ	25
		アスパイティア、ハビエル	17	アニエス、ヘアニネ	25
		アスラン、レザー	17	アニエスベ	25
		アズレ、オードレ	17	アニエル、ヤニック	25
		アゼベド、ロベルト	17	アニストン、ジェニファー	25
		アセモグル、ダロン	18		

ヨークのカーネギーホールでもソロリサイタルを行う。07年英国のセント・ジョンズ・フェスティバルでベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲を演奏。11年3月チャリティ団体Keys of Changeを設立、世界中の被災地や恵まれない環境で暮らす子供たちにクラシック音楽を届ける活動を実施。同月の東日本大震災から5ヶ月後の11年8月に初めて東北の被災地を訪れて以来、5年間で15回以上被災地を訪問して、数々のコンサートや子供たちへの楽器演奏指導を行う。14年4月指導した福島の子供たちとオーケストラ・福島青年管弦楽団 (Fukushima Youth Sinfonietta) を設立して初代音楽監督に就任、同年のロンドンを始め、各地で演奏会を行う。〔2016.3〕

カランザ・サロリ, セシリア Carranza Saroli, Cecilia

ヨット選手 リオデジャネイロ五輪セーリング混合ナクラ17級金メダリスト ◎アルゼンチン ◎1986年12月29日 ◎ロサリオ ◎2008年北京五輪セーリング女子レーザーラジアル級12位、12年ロンドン五輪は21位。16年リオデジャネイロ五輪は、今大会から採用された男女混合のナクラ17級にクルーとして出場。ベテランスキッパーのサンティアゴ・ランヘトとペアを組み、金メダルを獲得した。164センチ、63キロ。〔2016.8〕

カーランスキー, マーク Kurlansky, Mark

作家 ◎米国 ◎1948年 ◎コネティカット州ハートフォード ◎ジェームズ・ピアード (1998年)、ボナベティ・フード・ライター・オブ・ザ・イヤー (2006年)、デイトン文学平和賞 (2007年) ◎「ニューヨーク・タイムズ」紙のベストセラーリストの常連で、ノンフィクションを中心に活躍。「鰐一世界を変えた魚の歴史」は15ヶ国以上に翻訳され、世界的なベストセラーになる。独自の視点によるシャープな歴史解釈に定評があり、コラムニストとしても高く評価され、「ヘラルド・トリビューン」「シカゴ・トリビューン」「ハーバース」「ニューヨーク・タイムズマガジン」などに記事を執筆。著書に「世界をかえた魚 たら物語」「『塩』の世界史」「1968—世界が揺れた年」「非暴力」「サーモン—人と鮭の物語」「魚と人の知恵比べ—フレイヴィーシングの世界」などがある。〔2023.7〕

ガーランド, アレックス Garland, Alex

作家、映画監督、脚本家 ◎英国 ◎1970年 ◎ロンドン ◎マンチェスター大学 (美術史) ◎ベティ・トラスク賞「ビーチ」◎イラストレーターを経て、1996年刊行の初の小説「ビーチ」でベティ・トラスク賞を受賞。同作は世界10カ国語以上に翻訳され、世界中で500万部を超えるベストセラーとなり、2000年ダニー・ボイル監督、レオナルド・ディカプリオ主演で映画化もされる。その後、ボイル監督「28日後…」(02年)、「サンシャイン2057」(07年)の映画脚本を手がける。この間、小説第2作「四次元立方」(1998年)がオキサイド・パン監督で「テッセラクト」(2003年)として映画化される。「28日後…」の続編「28週後…」(07年)では製作総指揮、カズオ・イシグロのベストセラー小説を映画化した「わたしを離さないで」(10年)では脚本・製作総指揮を務めた。コミックが原作の「ジャッジ・ドレッド」(12年)で脚本・製作を務め、15年のSFスリラー「エクスマキナ」(15年)では自身のオリジナル脚本で長編監督デビューを果たす。同作で英国インディペンデント・フィルム・アワードの脚本賞・監督賞を受賞したほか、第88回アカデミー賞脚本賞にもノミネートされ、視覚効果賞を受賞。他の著書に「昏睡」(04年)など、他の監督・脚本作に「アナイレイション 全滅領域」(18年)、「MEN 同じ顔の男たち」(22年)がある。〔2022.12〕

ガーランド, メリック Garland, Merrick

法律家 米国司法長官 ◎米国 ◎1952年11月13日 ◎イリノイ州シカゴ 本名=Garland, Merrick Brian ◎ハーバード大学卒 ◎米国司法省勤務が長く、1995年オクラホマシティー連邦政府ビル爆破事件の捜査を指揮。97年ワシントン連邦高裁判事。2009年に就任した民主党・オバマ大統領により、16年連邦最高裁判事に指名されながら、上院で共和党議員らが承認のための投票を拒否し、就任できなかった。21年1月バイ

デン大統領によって司法長官に指名され、上院の承認を受けて同年3月就任。穏健なりベラル派。〔2023.5〕

カリー, ステフィン Curry, Stephen

バスケットボール選手 ◎米国 ◎1988年3月14日 ◎ハイオ州アクロン 本名=Curry, Wardell Stephen II ◎デビッドソン大学 (2022年) 卒 ◎NBA・MVP (2015年・2016年) ◎父は3ポイントシュートの名手として知られたNBA選手デル・カリー。母はバレーボール選手、弟のセスもNBA選手。2009年NBAドラフト1巡目全体7位でウォリアーズに入団。以後、ウォリアーズの司令塔として、父親譲りの3ポイントシュートを武器に活躍。10~11年シーズン、フリースロー成功率1位に輝く。12~13年シーズンは1シーズンにおける3ポイントシュート成功数記録を塗り替える272本をマークした他、年間最多得点となる54得点を叩き出した。また、同シーズンは自身初のブレイクオフ進出、ウエスタンカンファレンス準決勝まで勝ち進んだ。13~14年シーズン、オールスター初出場。14~15年シーズン、初めてオールスターに先発出場。同シーズンは相棒のクレイ・トンプソンとともに揃って20点超えを果たし、1シーズンにおける3ポイントシュート成功数記録を塗り替える286本を記録。チームを40年ぶりのNBA王者に導き、シーズンMVPを獲得。オールNBAファーストチームにも初選出されるなど、名実ともにトップスターの仲間入りを果たす。15~16年シーズン、得点王 (平均30.1得点)、スーパースター (平均21.5スーパースター) に輝き、3ポイントシュート成功数402は、自身のシーズン記録を更新。127試合連続3ポイントシュート成功のNBA記録も樹立。史上初めて満票でリーグMVPに選ばれた。2季連続でMVPに輝くのは史上11人目。16~17年シーズン、チームを2季ぶりの優勝に導く。17~18年シーズン、史上初の6季連続3ポイントシュート成功本数200本以上、通算3ポイントシュート成功本数2000本を達成。チームは連覇を果たし、自身3度目のNBA王者となった。17年ウォリアーズと5年総額2億100万ドル (約221億円) の契約を結び、18~19年シーズンの年俸はNBA最高の3750万ドル (約41億円)。19年経済誌「フォーブス」の「世界で最も報酬の高いアスリートランキング」でNBA選手最高の9位に入った。20~21年シーズン、2度目の得点王 (平均32.0得点) を獲得。21~22年シーズン、前人未踏の3ポイントシュート成功通算3000本を達成、再びオールスターとオールNBAに選出される。4年ぶりのNBA王座奪還に貢献し、自身初となるファイナルMVPも受賞した。NBAチャンピオン4回 (15年、17年、18年、22年)、シーズンMVP2回 (15年、16年)、ファイナルMVP1回 (22年)、オールNBAファーストチーム選出4回 (15年、16年、19年、21年)、オールスター選出9回 (14年、15年、16年、17年、18年、19年、21年、22年、23年)、オールスターMVP1回 (22年)。米国代表としては、10年と14年のW杯で優勝。191センチ、86キロ。ポジションはポイントガード。圧倒的なシュートセンスでファンを魅了する。22年、09年のプロ入りを機に離れたデビッドソン大学で社会学の学位を取得し卒業を果たす。15年契約メーカーのイベントで初来日。〔2023.6〕

ガリ, フランシス Gurry, Francis

法律家 元・世界知的所有権機関 (WIPO) 事務局長 ◎オーストラリア ◎1951年5月17日 ◎ビクトリア州メルボルン ◎メルボルン大学卒、ケンブリッジ大学 Ph.D. ◎旭日大綬章 (2021年) ◎1974年オーストラリアの法律事務所に弁護士として入所。79年メルボルン大学上級講師、85年世界知的所有権機関 (WIPO) に入り、88年産業財産部長などを経て、2008~20年事務局長。〔2023.5〕

ガリア, アドリアン Garia, Adrian

舞踊家 アドリアン・ガリア・フラメンコ・カンパニー芸術監督 ◎1965年 ◎アルゼンチン・ブエノスアイレス ◎スペイン国立バレエ舞踏学校 (BNE) 卒 ◎スペイン舞踏フラメンコ振付コンクール最優秀賞 (1992年) ◎踊り手の両親のもとブエノスアイレスに生まれる。1982年マドリッド・バレエ団に入団。86年ラファエル・アギラール舞踏団に移る。89年バ

リのシャンゼリゼ劇場「インターナショナル・エトワール・ガラ」でシルヴィ・ギエム、マイヤ・プリセツカヤ、パトリック・デュボンと共演。92年マドリッドのスペイン舞踏フラメンコ振付コンクールで最優秀賞を受賞、第1回モスクワ舞踏祭に招待される。93年クリスティーナ・オヨス舞踏団で第1舞踏手を務め、世界ツアーに参加。96年アドリアン・ガリア舞踏団を設立し、翌年エンリケ・モレンテのCD「オメガ」に参加。2001年東京で日本初のフラメンコ舞踏センター「Jaspain」を設立。04年アントニオ・ガデス舞踏団プリンシパルに抜擢され「カルメン」「血の婚礼」「フラメンコ組曲」「アンダルシアの嵐」など世界ツアーに参加。09年日本公演。〔2015.1〕

ガリアーノ, ジョン Galliano, John

ファッションデザイナー ◎英国 ◎1960年11月28日 ◎英領ジブラルタル 本名=ガリアーノ、ホアン・カルロス・アントニオ (Galliano Guillén, Juan Carlos Antonio) ◎セント・マーティンズ美術学校 (1984年) 卒 ◎CBE勲章 ◎英国デザイナー・オブ・ザ・イヤー (1988年・1994年・1995年)、織部賞 (第1回) (1997年) ◎ジブラルタル人の父とスペイン人の母の間に生まれる。6歳でロンドンに移る。1984年初のコレクションを開催、民族衣装を大胆に取り入れた斬新な作品、長髪のかつらという自身の挑戦的なスタイルともどもロンドンの子の話題をさらった。90年からパリに活動の場を移し、94年のコレクションから世界的に注目を集めるようになる。95年デザイナー、ジバンシーが引退し、その後継者に親会社LVMHから指名され、96春夏、96-97秋冬の2シーズンを担当。97年1月クリスチャン・ディオールに移籍し、ブランドのイメージを統括する主任デザイナーとなる。アバンギャルドななかにもクラシカルなテイストが見え隠れする個性が脚光を浴びる。2011年差別発言問題で刑事告訴され、クリスチャン・ディオールのデザイナーを解雇される。その後、メゾン・マルジュラのデザイナーに就任し、15年には4年ぶりにパリコレクションに復帰。〔2019.5〕

ガリエンス, ギヨーム Gallienne, Guillaume

俳優、映画監督 ◎フランス ◎1972年2月8日 ◎ヌイイ・シュル・セヌ ◎コンセルヴァトワール卒 ◎モリエール賞 (2008年) 「不機嫌なママにメルシイ!」、セザール賞作品賞・脚色賞・主演男優賞・新人監督作品賞 (第39回、2013年度) 「不機嫌なママにメルシイ!」 ◎実業家の父とロシア系グルジア (ジョージア) 人で貴族の血を引く母のもと、4人兄弟の三男として生まれる。英国での寄宿学校生活を経て、フロランの演劇学校、国立コンセルヴァトワールで学ぶ。2005年よりコメディ・フランセーズ正座員として舞台に立つ。06年には能舞台に出演するため来日。08~10年カナル・ブリュスで「Les bonus de Guillaume」というコーナー番組のホストとして人気を博した。映画は「タンゴ・レッスン」「Jet Set」「花咲ける騎士道」「モンテ・ニュ通りのカフェ」「マリー・アントワネット」「オーケストラ!」などに出演。08年自身の子供時代を題材として舞台「不機嫌なママにメルシイ!」で自作自演し、優れた演劇人に贈られるモリエール賞を受賞。13年には自ら映画化して大ヒットとなり、セザール賞10部門にノミネートされ、最優秀作品賞、最優秀脚色賞など5部門を獲得。その後の出演作に映画「イヴ・サンローラン」(14年) など。〔2015.5〕

カリオン, ホルヘ Carrión, Jorge

作家、文芸評論家 ◎スペイン ◎1976年 ◎タラゴナ ◎ボンベウ・ファブラ大学 ◎エッセイ、短編及び長編小説、紀行文などを執筆し、「ナショナル・ジオグラフィック」や「ロンリー・プラネット・マガジン」に寄稿。「世界の書店を旅する」がスペインでベストセラーとなり、英国、フランス、イタリアなど16ヶ国で翻訳される。一方、バルセロナのボンベウ・ファブラ大学で文学と創作を教える。〔2019.7〕

カリキス, ミハイル Karikis, Mikhail

アーティスト ◎英国 ◎1975年 ◎ギリシャ・テッサロニキ ◎ロンドン大学スレード・スクール・オブ・ファインアート博士課程修了 ◎ロンドンを拠点に活動を行う。建築を学

んだ後、音、映像、写真、パフォーマンスなどを使う横断的な表現を展開。また、自らの創作を「声の彫刻」と呼び、代表作「ワーク・カルティト (労働についての4つの映像)」は、音が労働コミュニティとどのように関係しているか、または音が社会政治的・経済的・文化的環境とどう共振しているのかを音と映像を使って、人間の活動に焦点をあてた作品シリーズ。自らパフォーマンスも行い、ヨガなどで発声を鍛え、金切り声で叫び、不合理的な現実を想起させる。第54回ベネチア・ビエンナーレ (2011年)、マニフェスタ9 (ベルギー、12年)、あいちトリエンナーレ (13年)、第19回シドニー・ビエンナーレ (14年)、第11回恵比寿映像祭 (19年) など世界各地の国際展や美術館で作品を発表。〔2019.2〕

カリコ, カタリン Karikó, Katalin

生化学者 ノーベル生理学・医学賞受賞者 ビオンテック顧問、ペンシルベニア大学非常勤教授 ◎ハンガリー、米国 ◎1955年1月17日 ◎ハンガリー・ソルノク ◎セグド大学 (生物学) (1978年) 卒、セグド大学大学院 (生化学) (1982年) 博士課程修了 博士号 (生化学、セグド大学) (1982年) ◎ローゼンズティール賞 (2021年)、ヴォルヘルム・エクスナー・メダル (2021年)、アストゥリアス皇太子賞 (学術・技術研究部門) (2021年)、ルイザ・グロス・ホロウィッツ賞 (2021年)、慶応医学賞 (2021年)、ラスカー賞 (臨床賞) (2021年)、ウィリアム・コリー賞 (2021年)、ドイト免疫学会賞 (2021年)、マイエンブルク賞 (2021年)、ハーヴェイ賞 (2021年)、生命科学ブレイクスルー賞 (2022年)、パウル・エールリヒ&ルードヴィヒ・ダルムシュテッター賞 (2022年)、ロレアル・ユネスコ女性科学賞 (2022年)、ベンジャミン・フランクリン・メダル (2022年)、ルイ・ジャンテ医学賞 (2022年)、ヘルムホルツ・メダル (2022年)、ジェシー・ステイブンソン・コパレンコ・メダル (2022年)、日本国際賞 (2022年)、ガードナー国際賞 (2022年)、ウォーレン・アルバー財団賞 (2022年)、ノーベル生理学・医学賞 (2023年) ◎父は精肉業。ハンガリーの伝統校・セグド大学に進み、RNA (リボ核酸) 合成の研究で博士号を取得。東西冷戦下の1985年、30歳の時にエンジニアの夫、2歳の娘と一緒に共産主義体制下にあった母国を出国、米国に拠点を移す。89年ペンシルベニア大学医学部助教授、95年~2009年同大脳神経外科上級研究員、09~21年同大非常勤准教授、のち非常勤教授。13年ドイツのバイオ企業ビオンテックに移籍し、19年上級副社長に就任。22年より同社外部コンサルタント。この間、21年よりペンシルベニア大学脳神経外科特任教授、同年よりセグド大学教授も歴任。1998年頃に知り合ったドリュウ・ワイスマン・ペンシルベニア大学教授とともに、細胞内の遺伝物質である「m (メッセンジャー) RNA」をワクチンや薬として使う共同研究に取り組む、2005年mRNAが体内に入ったときに起こる炎症を最小限に抑えることに成功、米国の免疫学専門誌に発表。20年以降のコロナ・パンデミックで新型コロナウイルス対策の切り札として開発されたワクチンに、05年に発見したmRNA技術が用いられ、早期のワクチン開発に大きく貢献した。23年ワイスマンとともにノーベル生理学・医学賞を受賞。長女のスーザン・フランシアはボート競技女子エイトの元米国代表で、08年の北京五輪、12年のロンドン五輪と2大会連続で金メダルを獲得した。〔2023.10〕

カリス, アラル Karis, Alar

政治家、生物学者 エストニア大統領 ◎エストニア ◎1958年3月26日 ◎ソ連・エストニア共和国タルトゥ (エストニア) ◎エストニア農業アカデミー ◎エストニア農業アカデミー (現・エストニア生命科学大学) で獣医学を学ぶ。畜産・獣医学研究所勤務を経て、寄生虫学の修士号を取得。ドイツのハンブルク大学、英国の国立医学研究所、オランダのエラスムス・ロッテルダム大学勤務を経て、1999年タルトゥ大学教授、2003~07年エストニア生命科学大学学長、07~12年タルトゥ大学学長、13~18年エストニア会計検査院長、18~21年国立博物館館長。21年8月議会で大統領に選出され、10月就任。〔2023.5〕

ユン・ウネ 尹恩惠 Yoon Eun-hye

俳優 韓国 1984年10月3日 慶熙サイバー大学マルチメディア・デザイン科 2006年MBC演技大賞新人賞(2006年)「宮」、韓国ドラマ大賞女優部門グランプリ(2013年) 1999年女性5人組ダンスグループ「BABY V.O.X (ベビーボックス)」のメンバーとして歌手デビュー。2004年人気バラエティ番組「日曜日は楽しい」(SBS)でのシルム大会で優勝、少女力士と呼ばれ注目を浴びる。05年イメージチェンジし、グループから脱退、本格的に俳優の道へ。06年人気漫画をドラマ化した「宮〜Love in Palace」のヒロインに抜擢され、ドラマの評判とともに人気も急上昇する。他の出演作にドラマ「ぶどう畑のあの男」(06年)、「コーヒープリンス1号店」(07年)、「お嬢さまをお願い!」(09年)、「私に嘘をついてみて」(11年)、「会いたい」(12年)、「未来の選択」(13年)、映画「カリスマ脱出記」(06年)、「マイ・ブラック・ミニドレス」(11年)など。[2015.4]

ユン・ガウン Yoon Ga-eun

映画監督 韓国 1982年 西江大学 ソウル国際青少年映画祭SIYFFビジョン賞(第13回)(2011年)「Guest」、クレモン・フェラン国際短編映画祭大賞(第34回)(2012年)「Guest」、ベルリン国際映画祭クリスタルベア賞(第64回)(2014年)「Sprout」、釜山国際短編映画祭観客賞(第31回)(2014年)「Sprout」 西江大学で歴史と宗教学を専攻した後、舞台や美術の仕事を経て、ソウル総合芸術学校映像院で学ぶ。2009年「シルビア」の原題)を製作。「Guest」(11年)でクレモン・フェラン国際短編映画祭大賞、ソウル国際青少年映画祭SIYFFビジョン賞、「Sprout」(13年)でベルリン国際映画祭クリスタルベア賞、釜山国際短編映画祭観客賞などを受賞。他の作品に「わたしたち」(17年、脚本も)など。[2017.9]

ユン, サミュエル Youn, Samuel

バリトン歌手 韓国 1999年ケルン歌劇場と契約するが、端役しかもらえないなど苦労した時期もあった。2012年スター歌手への登竜門といわれるパイロイト音楽祭の開幕直前に「さまよえるオランダ人」のオランダ人役の代役に抜擢され、アジア系歌手で初の主役を射止めた。これをきっかけに、世界各地の有名劇場から出演依頼を受け、一躍スター歌手となる。[2015.1]

ユン・サンヒョン Yoon Sang-hyeon

俳優、歌手 韓国 1973年9月21日 SBS演技大賞・ニュースター賞(2006年)、KBS演技大賞人気賞・ベストカップル賞(2009年)「お嬢さまをお願い!」 2005年ドラマ「ルル姫」の挿入歌「愛しているよ」を歌ってOSTに参加、その後、4人組男性グループ“5WHO”として活動。一方、05年テレビドラマ「百万長者と結婚する方法」で俳優デビュー。06年「サンデーソウル」で映画初出演。09年テレビドラマ「僕の妻はスーパーウーマン」に主演、大ヒットした。10年にはシングル「最後の雨」で歌手として日本デビュー。他の出演作に、ドラマ「花火」「独身天下」(06年)、「冬鳥」(07年)、「お嬢さまをお願い!」(09年)、「シークレット・ガーデン」(10年)、「負けたくない!」(11年)、「君の声が聞こえる」(13年)、「カンブレイ」(14年)、映画「音痴クリニック」(12年)などがある。[2015.10]

ユン・ジェギョン Yoon Je-kyun

映画監督、脚本家、映画プロデューサー 韓国 1969年 釜山 高麗大学経済学科卒 広告会社でコピーライターとして活躍。シナリオコンクールで大賞を受賞したのをきっかけに映画界に入り、数々の映画をプロデュースした。2001年自身の脚本「マイ・ボスマイ・ヒーロー」で監督デビュー。「セックスイズゼロ」(02年)、「1番街の奇跡」(07年)を監督した後、09年の「TSUNAMI―ツナミー」が韓国で1000万人の動員を突破。14年には男の一生を通して韓国の近現代史を描き出した「国際市場で逢いましょう」が1400万人動員の歴代2位の興業成績を取めた。[2015.5]

ユン・シユン 尹施允 Yoon Si-yoon

俳優 韓国 1986年9月26日 京畿大学多重映像媒体学科 2010年コリアドラマフェスティバル男子新人賞(2010年)「製パン王キム・タック」 高校1年生で俳優を目指し、2009年シットコムドラマ「明日に向かってハイキック」のオーディションに合格して俳優デビュー。10年ドラマ「製パン王キム・タック」の主役に大抜擢され、記録的なヒット作となり、一躍スターに。他の出演作に、映画「コ死 2番目の話」(10年)、「Mr.Perfect」(11年)、ドラマ「T-araとユン・シユンのBubi Bubi」、「私も花!」(11年)、「となりの美男(イケメン)」(13年)、「ハッピーヌードル」(13年、中国)、「総理と私」(13年)など。歌手としても活躍。14年4月入隊。[2015.4]

ユン・ジョンファン 尹晶煥 Yoon Jong-hwan

サッカー指導者 韓国 1973年2月16日 全羅南道光州 東亜大学卒 Jリーグ優秀監督賞(2017年) 韓国Kリーグの富川に入団。攻撃的MFとして、天才ゲームメーカーと呼ばれる。1996年アトランタ五輪に主将として出場。のち負傷やスポーツヘルニアで手術を繰り返す。2000年Jリーグのセレッソ大阪に入団。02年W杯日韓共催大会ベスト4。その後、全北現代を経て、06年日本でプレーしたいと再来日し、サガン鳥栖入り。07年引退後は鳥栖のコーチとなり、10年ヘッドコーチを経て、11年監督に就任。同年J2リーグで2位となり、初のJ1昇格に導いた。12年、昇格1年目で5位。13年リーグ戦は12位だったものの天皇杯ではクラブ初のベスト4に進出。14年8月リーグ首位を走っていたにもかかわらず、突然解任される。14年12月〜16年韓国Kリーグの蔚山現代を指揮。17年J1昇格プレーオフを勝ち上がった古巣セレッソの監督に就任。同年ルヴァン杯で優勝。チームをJ1、天皇杯を合わせた主要3大大会で初のタイトル獲得に導く。リーグ3位にも入り、Jリーグアウォーズの優秀監督賞を受賞。18年元旦の天皇杯も制し、就任1年目で二冠に輝く。19年4月タイ1部のムアントンUを経て、11月J2のジェフ千葉監督に就任。ニックネームは知恵者を意味する“クエドリ”。[2019.11]

ユン・ジョンヨン 尹鍾龍 Yun Jong-yong

実業家 元・サムスン電子副会長・CEO 韓国 1944年1月 ソウル大学電子工学科(1966年)卒、マサチューセッツ工科大学 1966年サムスングループに入社。69年サムスン電子に配属、76〜79年東京支店長、92年サムスン電機社長兼CEO(最高経営責任者)、95年サムスンジャパン社長兼CEOを経て、96年サムスン電子社長兼CEO、99年副会長兼CEO。2008年退任。サムスン電子を世界的企業に育て上げた。[2019.8]

ユン・ソクホ 尹錫湖 Yoon Sok-ho

テレビ演出家・プロデューサー YOON'S COLOR代表 韓国 1957年6月4日 ソウル 建国大学国語国文学(1987年)卒、延世大学言論広報大学院卒 KBS優秀番組賞(1994年・1996年・1997年・1998年・2000年)「フィリング」「カラー」「息子と歩く道」「純粋」「プロポーズ」「秋の童話」、韓国プロデューサー協会ドラマ作品賞(2000年)「秋の童話」、韓国放送大賞ドラマ作品賞(2000年)「秋の童話」、百想芸術大賞(演出賞)(2002年)「冬のソナタ」 1985年KBS共同採用11期として入社。92年ドラマ「人生のリポートマーク」で演出家デビュー。のちドラマ制作局プロデューサーを務め、2000年〈四季〉シリーズ第1作「秋の童話」が平均視聴率30%を記録、アジア全域でヒットする。01年独立し、ファンエンターテインメントのドラマ制作チーム監督となり、シリーズ2作目「冬のソナタ」を制作、日本で大ヒットし、韓流ブームを巻き起こす。以後シリーズ第3作「夏の香り」、最終章「春のワルツ」を演出。12年チャン・グンソク主演のドラマ「ラブレイン」を監督。他の主な作品に「明日は愛」「フィリング」「カラー」「ウェディングドレス」「プロポーズ」「クワンキ」など。06年「冬のソナタ ザ・ミュージカル」を日本で上演。[2015.4]

ユン・ソンニョル 尹錫悦 Yoon Suk-yeol

政治家、法律家 韓国大統領(第20代) 元・韓国検事総長 韓国 1960年12月18日 ソウル ソウル大学大学院法学

科(1988年)卒 両親とも大学教授。父の尹起重は経済学者で、一橋大学に留学し、同大客員教授を務めたことがあり、自身も父に帯同する形で幼少期に日本に滞在した。両目の視力の差が大きかったため、兵役は免除された。司法試験に9回挑戦し、1991年合格。94年33歳で検事となる。特捜部で頭角を現し、保守系の朴槿恵大統領をめぐる贈賄事件を捜査指揮。2019年進歩系の文在寅政権で検事総長に抜擢されると、文大統領御近の曹国元法相をはじめ、政権と党側への捜査に取り組んだ。政権との対立により、21年3月辞職し、6月大統領選への出馬を表明、7月保守系最大野党“国民の力”に入党。11月に公認候補に指名される。検察一筋で政治経験はなかったものの、保守層を中心に支持を広げ、22年3月の大統領選で進歩系の与党“共に民主党”の李在明を破り当選。5月10日第20代大統領に就任。任期は5年。[2023.5]

ユン・ソンビン 尹誠彬 Yun Sung-bin

スケルトン選手 平昌五輪男子スケルトン金メダリスト 韓国 1994年3月23日 慶尚南道晋州 高い身体能力が体育教師の目に留まり、2012年スケルトン競技を始める。14年ソチ五輪は16位に終わったが、2年後の16年2月にはW杯初勝利と急成長を遂げる。世界選手権は銀メダル。18年地元・韓国で開催された平昌五輪では、同種目ではアジア勢初の金メダルを獲得した。17〜18年シーズンW杯で初の総合優勝。19年世界選手権は銅メダル。178センチ、85キロ。米コミック「アイアンマン」をプリントしたヘルメットを装着することから“アイアンマン”と呼ばれる。[2019.2]

ユン・ソンモ Yoon Sung-mo

俳優、歌手 韓国 1987年6月15日 釜山 別名=ソンモ(Sung-mo) グループ名=超新星(Cho Shin Sung) ユナク(リーダー)、ソンジェ、ゴニル、ジヒョク、グァンスと男性6人でダンスボーカルグループ、超新星として活動、メインボーカルを務める。2007年ファーストアルバム「THE BEAUTIFUL STARDUST」で韓国デビュー。08年日本での活動を開始。09年9月ファーストシングル「キミだけをずっと」リリースし日本デビュー。10年日本映画「君にラヴソングを」にメンバー全員で主演。11年6月韓国で発表した曲の日本語バージョン「クリウンナレーキミに会いたくて」をリリース。同年11月日本映画「僕たちのアフタースクール」にメンバー全員で主演。一方、個人で俳優として「愛の言葉」(14年)、「僕たちの日記」(15年)に主演。16年に兵役で活動を一時休止し、18年4月復帰。同年8月グループは超新星からSUPERNOVAに改称。19年1月からソロとなり、23年1月全編日本語ミュージカル「リフレインする君の声〜encore 23〜」に出演。同年日本映画「ランサム」に主演。[2023.4]

ユン, ダニー Yung, Dany

演出家、劇作家、舞台美術家 香港芸術家集団・進念・二十面体芸術監督、香港現代文化センター主席 香港 1943年10月19日 中国・上海 本名=榮念曾 カリフォルニア大学バークレー校建築学専攻(1967年)卒、コロンビア大学大学院都市設計専攻(1969年)修士課程修了 ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章(2009年) ミュージック・シアター・ナウ賞(ユネスコ国際演劇協会)(2008年)「荒山泪」、福岡アジア文化賞芸術・文化賞(第25回)(2014年)、香港芸術発展賞2015年年間芸術家賞(ドラマ部門)(2016年) 上海に生まれ、5歳の時に香港に移住。米国カリフォルニア大学バークレー校で建築学を学び、コロンビア大学大学院で都市設計の修士号を取得。1970年代後半に香港に戻り、82年香港芸術家集団・進念・二十面体の創設に参加、85年芸術監督に就任。「伝統を実験する」(91年〜)「一つのテーブル、二つの椅子」シリーズ(97年〜)などは香港のみならず、東京、シンガポール、台北、ベルリン、ニューヨークなど世界各地で上演された。93年香港芸術開発局の創設に参加し、国際交流、文化政策、芸術教育にも取り組む。2008年には、舞台「荒山泪」でユネスコ国際演劇協会よりミュージック・シアター・ナウ賞を受賞。また、1995年アート教育プログラム「ブラック・ボックス・エ

クササイズ」を開発し、世界60都市で実施。96〜98年香港科技大学芸術センター所長、香港現代文化センター会長などを歴任。2010年には中国上海国際博覧会の日本館メインショー「トキ再生の物語」を佐藤信と共同で演出した。14年福岡アジア文化賞芸術・文化賞、16年香港芸術発展賞15年年間芸術家賞(ドラマ部門)を受賞。他の舞台作品に「中国的事物と情を探すジークムント・フロイト」(02〜03年)、「夜逃げ」(10〜12年)、視覚作品に「天々向上」(コミック・フィギュア・彫刻)など、共著に「香港で文化を創り続ける」がある。[2021.3]

ユン・ドクミン 尹徳敏 Yun Duk-min

国際政治学者 駐日韓国大使 元・韓国国立外交院院長 韓国 1959年 ソウル 北朝鮮・東アジアの安全保障、国際関係論 韓国外国語大学政治外交学科(1983年)卒、ウイコンシン大学マジノン校大学院修士課程修了 政治学博士(慶応義塾大学)(1991年) 1989〜91年慶応義塾大学法学研究科に在籍。淑明女子大学講師を経て、外交官を養成する韓国外交安保研究院(現・国立外交院)助教授となり、91年教授。98年同院安保統一研究部長、2013〜17年同院長を経て、22年7月駐日大使に就任。如日派で、李明博政権から朴槿恵政権にかけて大統領府(青瓦台)の外交安保諮問委員を務めた。北朝鮮問題を中心とする国際安全保障問題の専門家。著書に「対北核交渉の顛末」「冷戦以後の日米安保関係」、論文に「沖縄返還をめぐる日米交渉」などがある。[2023.3]

ユン・ビョウ 元彪 Yuen Biao

俳優 香港 1957年6月27日 本名=夏令震 中国戯劇学院卒 5歳の時中国戯劇学院に入る。ジャッキー・チェン、サモ・ハン・キンポーらと共に学院内の優秀な生徒7人で構成される“七小福”メンバーとして活躍するが、14歳の時学院が香港の時流と合わなくなり閉鎖。当時の先生に連れられ米国に巡業に出ることになり、同伴する。その後師の下を離れアルバイトしながら米国中を旅する。香港に帰り、1978年「死亡遊戯」でブルース・リーの代役を務めて映画界入り、79年「モンキーフィスト/猿拳」で初主演。83年の「プロジェクトA」の大ヒットで日本でも人気スターとなる。86年自らの製作会社・泰禾を設立、92年には「ユンビョウの香港魔界大戦」で監督もする。他の出演作に「チャンピオン鷹」(82年)、「五福星」(83年)、「スバルタンX」(84年)、「大福星」(85年)、「孔雀王」(日本・香港合作、88年)、「チャイニーズ・ゴースト・ストーリー2」(90年)、「フンス・アボン・ア・タイム・イン・チャイナ 天地黎明」(91年)、「落陽」(日本映画、92年)、「ミレニアムドラゴン」(99年)、「無問題2」(2002年)、「プロジェクトBB」(06年)、「イップ・マン 誕生」(10年)、「太極(TAI CHI)―ヒーロー」(12年)など。[2015.1]

ユン・ピョンセ 尹炳世 Yun Byung-se

政治家、外交官 元・韓国外相 韓国 1953年8月3日 ソウル ソウル大学(1976年)卒、ジョンズ・ホプキンス大学(米国)大学院(1983年)修士課程修了 1977年韓国外務省に入省。99年北米局審議官、2000年駐ジュネーブ公使、04年駐米公使、06年外務省次官補、同年盧武鉉政権の大統領府統一外交安保首席秘書官。12年与党セヌリ党国民幸福推進委員会外交統一推進団長、同年大統領選で朴槿恵陣営の外交政策担当を経て、13年3月〜17年6月朴政権の外相を務めた。[2017.5]

ユーン, ポール Yoon, Paul

作家 米国 1980年 ニューヨーク ウェズリアン大学(2002年)卒 O.ヘンリー賞(2009年)「そしてわたしたちはここに」 韓国系米国人の家庭に生まれる。2002年ウェズリアン大学を卒業後、作家として活動を開始。05年短編「かつては岸」を発表、翌年の“ベスト・アメリカン・ショート・ストーリーズ”に選出される。09年には短編「そしてわたしたちはここに」がO.ヘンリー賞を受賞。同年第1短編集「かつては岸」を刊行、全米図書館協会が選ぶ“35歳以下の若手作家”に名を連ねた。13年長編「雪の狩人たち」を刊行。マサチューセッツ州ボストン在住。[2015.1]

【 A 】

- Aames, Avery 134
 Abadi, Haider al - 27
 Abate, Carmine 27
 Abazović, Dritan 26
 Abbas, Mahmoud 21
 Abbasi, Shahid Khaqan 26
 Abbott, Jeremy 33
 Abbott, Jim 33
 Abbott, Megan E. 33
 Abbott, Tony 33
 Abdelaziz, Feryal 29
 Abdelaziz, Mohamed Ould 29
 Abdo Benitez, Mario 30
 Abdool Karim, Quarraisha 29
 Abdool Karim, Salim S. 30
 Abdul Jalil, Mustafa 31
 Abdullah, Abdullah 30
 Abdullah Badawi 31
 Abdullah ibn al-Hussein 30
 Abdullahi Mohamed, Mohamed 31
 Abdullah The Butcher 30
 Abdul-Mahdi, Adel 31
 Abel, Greg 32
 Abela, George 32
 Abela, Robert 32
 Abele, Anton 32
 Abhisit Vejajjiva 27
 Abil, Iolu Johnson 28
 Abinader, Luis 28
 Abiy Ahmed 27
 Ablyzin, Denis 32
 Abrahams, Marc 133
 Abramenko, Oleksandr 31
 Abramovich, Roman Arkadyevich 31
 Abrams, J.J. 134
 Abramson, Jill 134
 Abreu, Jose 32
 Abu Assad, Hany 28
 Abuclaish, Izzeldin 29
 Abughaush, Ahmad 29
 Abul-Gheit, Ahmed Ali 32
 Abu Sahmain, Nori 29
 Acemoglu, Daron 18
 Acharya, Amitav 20
 Achtereekte, Carlijn 11
 Achternbusch, Herbert 27
 Achúcarro, Joaquín 20
 Ackroyd, Peter 12
 Adami, Edward Fenech 18
 Adamkus, Valdas 18
 Adamo, Salvatore 19
 Adams, Bryan 19
 Adams, Eric 18
 Adams, Gerry 18
 Adams, Guy 18
 Adams, Kenny 18
 Adams, Mark 19
 Adams, Nicola 18
 Adams, Valerie 18
 Adani, Gautam.S 18
 Adele 23
 Adeli, Muhammad Hossein 23
 Áder, János 23
 Adesina, Akinwumi 22
 Adichie, Chimamanda Ngozi 22
 Adjani, Isabelle 15
 Adlington, Rebecca 24
 Adonis 24
 Adrian, Nathan 140
 Advani, Lal Kishanchand 24
 Advocaat, Dick 24
 Aerts, Peter 20
 Afanasiev, Evgenii 29
 Afanasiev, Valery 29
 Afewerki, Issaias 29
 Affleck, Ben 32
 Afrojack 32
 Aga Khan IV 8
 Agam, Yaacov 9
 Agamben, Giorgio 9
 Agassi, Andre 8
 Agbegnenou, Clarisse 12
 Agee, Jon 136
 Agier, Michel 15
 Agius, Marcus 133
 Aglietta, Michel 12
 Agnel, Yannick 25
 Agnès b. 25
 Agnetha 11
 Agon, Jean-Paul 13
 Agostini, Pierre 13
 Agre, Peter C. 12
 Aguero, Sergio 10
 Aguilera, Christina 9
 Aguirre, Javier 9
 Aguzin, Nicolas 11
 Ahern, Bertie 27
 Ahmad, Tontowi 31
 Ahmadinejad, Mahmoud 31
 Ahmad Nawaf al-Ahmad al-Sabah 27
 Ahmed, Sheikh Sharif 27
 Ahn Cheol-soo 52
 Ahn Choong-yong 52
 Ahn Sung-kee 51
 Ahn, Viktor 51
 Ahnhem, Stefan 60
 Ahonen, Janne 33
 Ahrendts, Angela 50
 Ai Wei-wei 3
 Aiken, Doug 133
 Aikman, Siegfried 4
 Aimard, Pierre-Laurent 143
 Aimée, Anouk 144
 Aingimea, Lionel 141
 Aira, César 6
 A.J. 133
 Akayev, Askar Akayevich 8
 Akerlof, George Arthur 9
 Akgül, Taha 11
 Akhundzada, Hibatullah 12
 Akimov, Boris 9
 Akin, Fatih 10
 Akinci, Mustafa 12
 Akinradewo, Foluke 10
 Aksyonov, Sergei Valeryevich 11
 Akufo-Addo, Nana Addo Dankwa 12
 Akunin, Boris 11
 Alabau, Marina 37
 Alagna, Roberto 37
 Alahuhta-Kasko, Tiina 38
 Al-Alimi, Rashad 40
 Alam, Bachtiar 38
 Alarcón, Daniel 38
 Al Aswany, Alaa 40
 Al-Attar, Mohammad 21
 Albanese, Anthony 44
 Albarn, Damon 44
 Albert II 46
 Albert II 46
 Albiev, Islam 45
 Albisson, Amandine 45
 Albom, Mitch 46
 Albrecht, Marc 45
 Alcaraz, Carlos 41
 Alda, Alan 42
 Alderman, Naomi 179
 Aldridge, LaMarcus 180
 Aldrin, Buzz 180
 Alechinsky, Pierre 48
 Aleh, Jo 47
 Alekna, Virgilijus 48
 Aleksandar II 47
 Aleksanyan, Artur 48
 Aleksievich, Svetlana
 Aleksandrovna 48
 Alemanno, Gianni 49
 Alesi, Jean 48
 Alexander, Lamer 47
 Alexander, Monty 47
 Alexandrova, Maria 47
 Alfredson, Tomas 45
 al-Hussein, Ali bin 45
 Ali, Irfaan 38
 Aliberti, Lucia 40
 Ali Bin Al Hussein 40
 Aliidoosti, Taraneh 39
 Alip, Jaime Aristotle B. 39
 Alipov, Alexei 40
 Alito, Samuel Anthony Jr. 39
 Aliyev, Ilham 38
 Alkalaj, Sven 41
 Alkatiri, Mari 41
 Allawi, Ayad 37
 Allègre, Claude Jean 48
 Allen, Ray 50
 Allen, Rick 49
 Allen, Sharon 49
 Allen, Thomas 49
 Allen, Woody 49
 Allende, Isabel 15
 Alliez, Eric 38
 Alliot-Marie, Michèle 40
 Allison, Graham 39
 Allison, James 39
 Allman, Valerie 180
 Almagro, Luis 46
 Almeida, Elida 47
 Almodóvar, Pedro 37
 Almond, David 47
 Alois, Prince 50
 Alomar, Roberto 50
 Alonso, Ana 51
 Alonso, Fernando 51
 Alperovitz, Gar 46
 Alphand, Luc 45
 Alsop, Marin 178
 Alsterdal, Tove 42
 Altankhuyag, Norov 42
 Alter, Harvey J. 179
 Althaus, Katharina 43
 Altman, Sam 43
 Altuve, Jose 43
 Alvarado, Carlos 44
 Alvarez, Marcelo 44
 Alvarez, Ralph 44
 Álvarez, Saúl 44

現代外国人名録 2024

2023年12月25日 第1刷発行

発行者／山下浩

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／株式会社平河工業社

不許複製・禁無断転載

〈中性紙北総淡クリームキンマリ使用〉

〈落丁・乱丁本はお取り替えます〉

ISBN978-4-8169-2987-8

Printed in Japan, 2023

本書はデジタルデータでご利用いただくことができます。詳細はお問い合わせください。